

表題	フリーダムによる省エネ化	番号
		炉技-2

CO ₂ 削減効果	アルミ 200kg/h 溶解保持炉の場合
	従来比 20.5% 削減

1) 改善内容

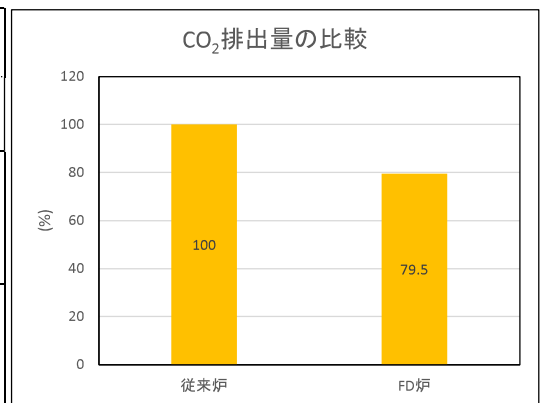
- ①溶解室と保温室を独立。互いの燃焼エアが流入しない為、高い保温性を獲得。
- ②保温室にフラットフレイムバーナーを採用。さらに熱交換器の搭載により、省エネ性を向上。

【具体例】

年間排出量の比較

※年間稼働時間は、20(hr/日)×25(日/月)×12(ヶ月)とする。

	ガス消費量 (m ³ /年)	CO ₂ 排出量	
		(t/年)	(%)
従来炉	78600	176	100
FD 炉	62460	140	79.5



2) CO₂削減予測効果： 20.5%

製品紹介

・無酸化炉フリーダム

保持炉内の残留酸素濃度を 2%以内

(目標0.5%、空気比1.02) に制御します。

しかも 770℃という低雰囲気温度で溶湯の保温ができるため、酸化物の成長を促進する事はありません。



【問い合わせ先】
日本ルツボ株式会社